

(資料提供)
 平成 28 年 4 月 19 日
 課 名 健康福祉総務課
 担当者 永田, 荒木
 内 線 3030
 直通電話 082 - 513 - 3030

平成28年熊本地震の被害に係る保健医療・衛生・物資関係の健康福祉局の対応について

項目	対応状況 (4月19日 8時現在)
緊急医療	<p>【DMAT】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 16日早朝から18日までDMAT16チームを派遣 ・ 19日から20日までDMAT3チームを派遣 ・ 県庁本館5階医療介護計画課内にDMAT調整本部を設置し、運営中 <p>【ドクターヘリ等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 16日に岡山・山口のドクターヘリ, 広島県防災ヘリ, 広島市消防ヘリを派遣 (広島・島根のドクターヘリで中国5県を対応) ・ 17日から岡山と広島のドクターヘリが交替(ドクターヘリの派遣は17日で終了)
保健衛生	<p>【広島県災害時公衆衛生チーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上益城郡甲佐町の避難所への広島県災害時公衆衛生チーム第1班の県職員3名(保健師2, 行政職員1)を編成し, 18日朝8時に出発(19日から活動)
精神科医療 精神保健	<p>【DPAT】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 15日15時30分にDPAT先遣隊4名を派遣し, 活動拠点本部(熊本赤十字病院)で避難先3か所の後方支援活動を実施(精神科医師1, 看護師1, 精神保健福祉士1, 県職員(保健師)1) ・ 16日夜の地震で倒壊の恐れが出た病院の入院患者112名の鹿児島県への搬送を調整し, 搬送に同行(17日朝7時50分出発~23時終了) ・ 交替の第2班4名を編成し, 18日朝8時に出発(19日から活動)
救援物資	<p>【毛布】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毛布20,000枚の支援要請を受け, 16日午後に備蓄倉庫(広島空港隣接)から広島県トラック協会にて手配したトラック7台で出発し, 避難所へ搬送済
給水応援	<p>【給水車】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本水道協会広島県支部から, 16日に給水車4台(広島市2台, 三次市1台, 呉市1台), 17日に2台(福山市1台, 東広島市1台)を熊本市上下水道局へ派遣
義援金	<p>【義援金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民からの義援金(現金)の受付を19日から開始

※日本赤十字社広島県支部は, 16日以降, 医療救護班を独自派遣

※公益社団法人広島県薬剤師会は, 18日に医療救護活動としてモバイルファーマシー(移動薬局車両)を派遣

※現地は薬剤・機材・水・食料が不足しており, 派遣チームは1週間分を持参